

### 【申込】

レッスン申込後は入金の前後に関わらず申込者(受講者)都合によるキャンセルはお受けできません。レッスン初回前または期間途中でレッスンを辞退した場合、参加費の返金はありません。

### 【事前準備】

受講者は初回レッスンまでにレンタル楽器以外でレッスンに必要な備品(スマートフォンアプリ等)を準備してください。必要な備品の詳細は実行委員会から指示します。

### 【レッスン日程】

レッスンは全6回です。レッスン時間は初回のみ実行委員会から指定する日に2時間、2回目以降は個人ごとの日程で各回30分です。

2回目以降のレッスン日時は、申込時に「受講できない日時」として申告された日時を外して、実行委員会で指定します。

レッスン日時に関して受講者の希望日・希望時間を優先することはできません。

### 【レッスン日時の変更・振替】

レッスン日程の確定後、受講者都合による日時の変更はできません。

受講者都合により欠席したレッスンの振替はありません。

進行状況に応じて、レッスンの時間を短縮・延長・変更等の調整を行うことがあります。

レッスンを最善の状態でするため、実行委員会の判断で確定後のレッスン日時を変更することがあります。

実行委員会・講師の都合により予定されたレッスンを実施できない事態が発生した場合は、振替レッスンを設定します。

### 【追加レッスン】

レッスン期間内(指定返却日以前)に、有料にてレッスンを追加することが可能です。

- ・初回レッスン座学 60分：6,600円
- ・初回レッスン実技 60分：6,600円
- ・個別レッスン 30分：3,300円

### 【楽器の受取・返却】

#### (1) 受取

バイオリン体験会に参加する場合は、体験会の会場で楽器を受け取ります。体験会に参加せずレッスンを受講する場合は、宅配で楽器を受け取ります。受取時の宅配送料は実行委員会にて負担します。

#### (2) 返却遅延

レッスン開始後、レッスン進捗および発表会実施日を考慮して、実行委員会より楽器返却期限を指定します。返却期限までに楽器を返却するようご準備ください。

指定日までに楽器が返却されなかった場合、遅延損害金として受講者は遅延1日につき1,100円を負担することとします。

### 【楽器の扱い等の注意】

楽器の扱いは講師・実行委員会の指示に従ってください。  
期間中にバイオリンおよび付属品を破損・汚損・紛失等により従前と同じ使用ができなくなった場合、3万5千円を上限として買取または修理費負担で受講者が補償することとします。  
楽器の不具合、紛失、破損等が起きた場合は速やかに実行委員会にご連絡ください。

### 【メール連絡】

事前準備の詳細、レッスン日時等、レッスンに関する連絡はメールで配信されます。  
メールを受信できないことによる参加者・申込者の不利益には、実行委員会には責を負いません。

### 【レッスン受講環境】

レッスン受講に必要な PC・タブレット等のデバイスの準備、必要な場合には外部マイク等の準備、Zoom 等使用アプリケーションの設定、およびインターネット通信環境は受講生側の責任で整えることとします。  
Zoom 等使用アプリケーションに関して、実行委員会では一般的な説明のみ行います。各自のデバイス特有の設定方法は各自でご確認ください。  
受講生側の通信障害、オンライン会議室（Zoom 等）の操作・設定不足、デバイス操作・設定不足によりレッスン時間が短縮または実施できない場合の振替はありません。  
講師側の通信障害・交通障害・感染症による制限、または大規模災害・大規模停電等不可抗力の事態によりレッスンを実施できない場合は、実行委員会の判断にてレッスンの振替を設定します（日時指定は不可）。

### 【レッスン内容・練習方法についての質問】

レッスンの進行が個人ごとに異なるため、レッスンの内容や練習に関する質問には実行委員会ではお答えできません。レッスン時間内に担当講師にお尋ねください。

### 【教材】

中級クラスでは楽譜および副教材を使用して進行します。楽譜を読めなくても受講できますが、書き込み等による指示があるため、レッスン時は指定する楽譜をご用意ください。

### 【発表会（リモート合奏）】

発表会（リモート合奏）の動画はウェブサイト、SNS、その他の方法で一定期間公開されます。期間終了後は非公開となりますが、実行委員会の判断で一定期間の再公開をすることがあります。  
発表会（リモート合奏）の参加は任意ですが、発表会に参加しない場合の参加費の割引はありません。

### 【協力・承諾】

レッスン期間中の実行委員会からのアンケートおよび返信が必要な連絡メールには、期限までに返信してください。  
レッスン資料等に協賛企業の広告・案内が含まれることがあります。  
レッスンや発表会の写真・動画素材を、実行委員会および協賛企業が広報に利用することがあります。